

エウマイオス(Eumaeus)は[オデュッセウス](#)に仕える豚飼であり、また友人である。[オデュッセイア](#)では、エウマイオスは[イタカ](#)に帰郷したオデュッセウスが最初に出会う人間である。彼は変装したオデュッセウスの正体に気付かなかったが、彼に食事と寝床を与え、温かくもてなした。そこへ[テレマコス](#)が長旅から帰ってきたが、同様に歓待した。テレマコスも、はじめ父親の正体に気付かなかった。オデュッセウス不在の間、エウマイオスはテレマコスの父親がわりだった。

## 解説

エウマイオスはオデュッセイア作中で、語り手が「豚飼よ、おぬしはこういったな」と語りかける唯一の人物である。学者によると、おそらく[ホメロス](#)はこのキャラクターに本当の親近感を感じていたのだろうという。